



Subaru

男声合唱団

ニュース No.351

'12. 04. 14

「四天王寺大学(IBU)
(羽曳野市)の桜のトンネル
(4月12日撮影)



コンサート曲をレッスン

3月30日強化レッスン

□3月30日(金)は強化レッスン日、高田さんの体操と檀先生のヴォイストレーニングに始まり、本並先生の指揮、森さんのピアノで、コンサート曲をレッスンしました。参加は全30名でした。

□「おらぁここがいい」の合唱バージョンの「大津波で全部なくなっても、大地震で全部ぼっこされでも」はメロディー部を全部T2とBSで、オブリガート部分をT1とBRで歌うよう**変更**。

□2 題目のバス、バリトン部分の歌詞割りは、「2度とおなじけしぎや」、「2度とおなじ建物」の下線部のおなじは3連符で歌う(前号記事)→ おなじ 二重下線は16分音符、一重下線は8分音符に**変更**。

また、上記のようにバリトンはメロディーでなく、オブリガートで元通り歌う。代わって、T2がメロディーを歌うよう**変更**。

□歌い方が上記のように変わったので、欠席した人は**注意**してください。

コンサート曲をどんどんレッスン

4月6日

□4月6日(金)は奥村さんの体操、檀先生のヴォイストレーニングに始まり、本並先生の指揮、森さんのピアノで、「春を待つ」、「村祭」、「冬景色」、「故郷」、「天の火」、「芭蕉布」、「ゆらゆら春」をレッスンしました。参加は全29名でした。

□「芭蕉布」の3題目:「いまは昔のすい天じゃなし〜」は71までソロでうたい、オブリガートは各パートとも取りやめ、「じょうのう ささげた〜」から楽譜どおり歌うように**変更**。

「昴ってどんなところ?コンサート」進行中!

- ・各ブロックが熱心に活動を継続しています。編集子の属している「南河内ブロック」の活動の第2回目、「羽曳野・藤井寺行動」を紹介します。
- ・4月12日（火）お昼前に、藤後、仲谷、三村の3人が古市駅に集合、仲谷さんの車で、活動開始。
- ・まずは、アポを取っていた「羽曳野市職員労働組合」へ、構内の桜を楽しみながらしばし待っているところへ委員長が来てくれました。仲谷さんが直前まで組合員だったので和気あいあい、委員長は昴のコンサートは必ず来てくれていました。協力度は期待できそう。
- ・つづいてアポなしで「藤井寺市職組」で訴えの後、アポをとっていた「羽曳野新日本婦人の会」へ。会長さん他6名に、とても熱心に聴いてもらいました。やはり、Tさんの主張どおり、「将を射んとすれば・・・」か。ここでも仲谷さんは「顔」。
- ・後は**アポなし飛び込み**で、行く先々で次の団体の人を紹介してもらったり、せっかく近くを通ったからと思い立って飛び込んだりしたのも加えて、「日本共産党河南地区委員会」（新委員長は紅顔の美青年の面影）、「同民主青年同盟」（地区委員会青学部長）、「羽曳野・藤井寺生健会」、「羽曳野民商」、最後に「藤井寺民商」と回り、計7カ所8団体に訴えて今日の予定時間終了。
 - ・飛び込みの割には、幸い、責任者が在籍で、好意的に対応してもらいました。責任者の皆さんは壮年で若く頼もしい感じがしました。
 - ・民商会員、生健会会員とも昨今の過酷な政策で、生活に追われて暇がないため、コンサート派遣は、なかなか難しい状況とのことでしたが、なお探してもらえようお願いします。
- ・今日も、藤後さんと仲谷さんの日頃の活動のおかげで顔見知りが随所に居て、また、道に詳しい仲谷さんの運転でスムーズに回ることが出来ました。



- ・当日は今年一番の桜見頃の日、道端の桜を楽しみながら回りましたが、とくに、羽曳野にある「天王寺大学（IBU）」は桜の名所として有名で、「桜WEEKS2012」としてオープンキャンパス中でしたので、寄り道して満開の桜並木を観て目を養いました。その時の写真が前頁と右上です。
- ・次回は松原市他の各団体を回る予定です。

今後の展開・・・事務局岡昌さんから

- ・4月中に回り切りましょう。5月は確認の月。
- ・5月は、レッスン場を中心に大阪市内を重点に行動。
- ・団体だけでなく個人にも勧誘。
- ・個別セット封筒（チラシ、訴え、チケット、当日清算封筒各1枚入り）を活用。
- ・目標300団体にはまだまだです。
- ・ブロック長会議 第3金 17時～ねむか事務室です。（次回は4/20）

「市民が主人公の大東民主市政をつくる会」の街頭宣伝でうたごえ宣伝

・千秋団長が上記の会で熱心に活動していますので、街頭うたごえ宣伝に応援でかけつけました。小松まさあき同会会長のギターで「WE SHALL OVERCOME」他とコール大東のアコーダーさんの伴奏で「フィンランディア」を歌いました。4月1日(日)、住道駅前、鼻は10名参加。



・せっかくの機会なので、聴衆と応援隊の男性に「どんなところ？コンサート」のセット封筒を配って、聞きに来てくれるよう宣伝しました。みんな快く受け取ってくれました。手持ちが24セットしかありませんでした（もっと持っていけばよかった）が、全部配り切りました。

西島さんの切り撮ってみる

橋の下

「それ維新寄らば難波の橋の下」



袂にライオンの石像があるこの橋は難波橋、橋脚の向こうの建物は、大阪維新の会代表、橋下市長が牛耳る大阪市庁舎。